

危001	項目名	自主防災活動補助金	
予算書項目	総合防災対策費	ページ	21
年度	R2	所 属 名	
		危機管理部 危機管理課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 防災支援係 0857-30-8034		
款 総務費	【10次総の施策体系】 4101		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉向上に寄与するための事業を行っている。		
目 諸費	【事業の目的及び効果】 コミュニティ助成事業を活用した地域防災組織等における活動備品整備により、地域防災力の向上を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 令和2年度 … 美保南地区自主防災会連絡協議会 防災資機材の整備：2,000千円		
補正前額	32,751	【事業の実績】 平成29年度 … 若葉台地区自主防災会連絡 平成30年度 … 湖南地区自主防災会連絡協議会 令和元年度 … 城北地区防災対策協議会	
要求額	2,000	【今後の取り組み】 今後も継続してコミュニティ助成事業等を活用し、地域防災組織等における活動備品整備を積極的に行い、地域防災力の向上を図る。	
総務部長段階査定額	2,000	※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金。	
市長段階査定額	2,000	【その他財源の内訳】	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	2,000	財産収入	0
一般財源	0	寄付金	0
計	2,000	繰入金	0
		贈収入	2,000
		その他	0
行財政改革課処理欄			

危002	項目名	防災ラジオ整備事業費	
予算書項目	防災ラジオ整備事業費	ページ	21
年度	R2	所 属 名	
		危機管理部 危機管理課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 危機対策係 0857-30-8033		
款 総務費	【10次総の施策体系】 4101		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市では、緊急情報の発信手段として、主に防災行政無線を使用している。しかし、屋外拡声子局を主整備とする防災行政無線のデジタル化を推進するにつれ、環境音や住家の気密性に屋外拡声子局の音声が届きにくくなることを原因とした屋内情報伝達の需要が高まったため、新たな緊急情報の伝達手段を整備するもの。		
目 諸費	【事業の目的及び効果】 コミュニティFMの電波を活用し、防災行政無線やJ-ALERTなどの緊急情報伝達装置と連動した防災ラジオが利用できるようFM鳥取放送局内の整備等を行い、併せて防災ラジオ端末の普及促進を行うことで、確実かつ安心安全な防災情報の発信力を向上させるもの。		
(単位：千円)	【事業の内容】 (1) 防災ラジオ販売委託業務 (補正前) 2,000台 (補正後) 8,000台 49,962千円/6,000台 (2) 防災ラジオ流通管理委託業務 管理対象物の増に伴う人件費等の増 5,400千円		
補正前額	16,588	【市民ニーズの状況】 公募した市内の販売店(19業者26店舗)で販売しているが、市民の方の関心が非常に高く、初回入荷分を超える問い合わせをいただいております。5月13日時点で販売済は500台、予約受付は4,750台となっており、購入を希望される方にお届けできるよう取り組みを強化する。	
要求額	55,362	【今後の取り組み】 新たな情報伝達手段を整備することで、災害に強いまちづくりを推進する。また、次年度以降の販売計画は現在実施中の自主防災会アンケート結果を踏まえ策定する予定。	
総務部長段階査定額	55,362	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額	55,362	分担金	0
区分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	55,362	繰入金	0
計	55,362	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			